

2013年(H25年)

9月

No. 268

ひとはつうしん

(ホームページアドレス) <http://www2.ocn.ne.jp/~hitoha/>
(メールアドレス) hitoha@lime.ocn.ne.jp



社会福祉法人 ひとは福社会

〒739-1203

広島県安芸高田市向原町長田1857番地

TEL (0826) 46-2960 FAX (0826) 46-7230

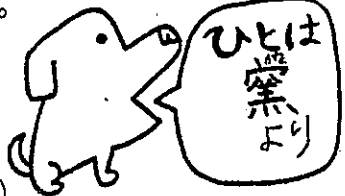
毎日うだるような暑さが続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
 高知では過去最高気温を記録するなど、今年の夏は本当に異常と言えほどの暑さでした。8月ほどではたいは思いますがまだまだ暑い日が続くとおぼれますので、皆様も熱中症にはくれぐれもお気を付けてください。

さて、少し先のお話になりますが、11月10日に開催される兵庫県セルフが主催されているイベント「第5回スイーツ甲子園」に、過去2回の「ひろしまS-1サミット最優秀賞」が評価され、今回ひとは館も「広島県代表」として参加することが決まりました！このイベントは関西圏の作業所をはじめ、全国各地のスイーツを製造している作業所が参加し、神戸市にある元町商店街で一般のお客様に試食での評価と、専門家による評価をいただき、どの作業所で製造されているスイーツが一番おいしいかを決めるイベントです。

ひとは館からはさらに2名、スタッフ2名で参加する予定となっております。当日は昨年のS-1のように実際に目の前で試食されるお客様をたくさん目にするでしょうから、色々な経験をできる良い機会になると思います。また、県外でのイベントは普段とはまた違った雰囲気の中で過ごすことにもなりますので、皆さん応援よろしく願っています。(ひとは工房 施設長 城崎高治)

「ひとはまつり」残念!! *

去る8月31日(土)開催予定だった「第12回ひとはまつり」は台風接近に伴って天候不良のため、開催上の安全を第一に考えやむを得ず「中止」とさせて頂きました。至って「きららの仲間」をはじめ皆さんが楽しみにされていたことが、ご理解頂きますようお願いいたします。また来年の「ひとはまつり」でお会いしましょう。
 ひとはまつり実行委員会 一同



芸術家と仲間たち

私たちは、共同ホームの裏山の麓で創作活動をしています。仲間14名、スタッフ5名にて「陶芸」「挿し花」「受注作業」「メール便西記達」を中心に、「明るく、楽しく、元気よく」をモットーに日々作業に励んでいます。
 「陶芸の達人」「書道の達人」「刺繍の達人」「語の達人」「笑顔の達人」「元気の達人」など多くの達人達に会い、是非「ひとは葉」においてください。大歓迎です。

おけいじばん。

お礼
 6月号にて、ハンカチの寄贈をお願いしたところ、多くの方より頂戴いたしました。じぶらお礼申し上げます。活動・支援に使わせていただきます。ありがとうございます。
 ~いさがい 原田~

使わなくなった布
 破れてしまったタオル、着れなくなった服など、「綿地」の布を集めています。もしご家庭で眠っているものなどありましたら、ご協力をお願いいたします。仲間の支援に再利用させていただきます。
 担当: 共同ホーム 小野

「おはよう」の次は、「今日のお弁当のおかずは何？」と続く、ひとは館での私と仲間との会話。「うーん、今日は塩サバ。」「それから？」「えーと。西洋の物。」「それだけ？」「あー、茄子の煮物も入るとよ。」とかさず「昨日の夕飯の残りじゃろ。」と突、込まれる。厳しい質問はさらに続く。「今夜は荷にするん？」「えー、まだ考えとらんよ。」「焼肉にしんさいや。」「まじ〜。そうじゃね。... 献立の言で盛り上がる。我が家の食生活改善と私の脳の活性化は、仲間の質問攻撃のおかげです。ありがとうございます。これからもヨロシク頼みますね。(ひとは館 本夕 和子)

ひとはの夕々

4月から異動になり、新事業部の「アグリサポート」で仕事をしています。もみ殻を発酵させて作る土壌改良剤作りと、苗箱を洗浄する仕事を主に、毎日体を動かしながら仕事をしています。恥ずかしながら、あまり体を鍛えてこなかったもので、全員の中で真先にへばるのかと心配です。マルサンや農業班で鍛えられてきた、アグリサポートのさらの仲間は、それを横目に平気な顔。それを凄いなあと思いつながら、元気をもらい、毎日楽しく仕事をしています。(アグリサポートひとは 柴坂 尚樹)

お詫びと訂正
先月号の「ひとはの夕々」コーナーにおきまして、下側の記事の提供者を「いきかい 岩田 富佐江」とご紹介させて頂きましたが、正しくは「共同ホーム 三上喜佐高」提供の記事でした。お詫びして訂正させていただきます。すみませんでした。



もやい つれづれ

こんなに暑い日が続いているのに、秋の七草「萩」の花を見かけると、秋は確実にやってきているのだなあと感じます。相談支援事業に携わって8年になりました。お会いしたばかりの相談者は本当に様々な状況の中に置かれています。私もそんな相談者の方に出会った時、どうしていいかわからず、不安が大きくなることもあります。その相談者と家族の生活は行きつ戻りつしながらも良い方向に変化していくと信じて、相談者の方の気持ちを支えながら、あらゆる社会資源を活用し、いろんな人たちとつながりをつくっていきたくて、一緒に悩み、明るい兆しを喜び合えるような関係をつくっていきたくています。(生活支援センターもやい 勝田 郁恵)

- 14(土) パソコン教室・要約筆記講座(もやい)
- 21(土) ピアサロン(もやい)
- 15(日) パーパークラフト教室(ささき)
- 25(水) パーパークラフト教室

昨年いたいた声に応えたい一心で、今年はお盆期間中に営業をしました。いつもと違う雰囲気のおさき亭を感じさせてもらうことができたように思います。お孫さんたちと一緒に来店される3世代家族のお客様、遠くは大阪・長崎から帰省された息子さん・娘さんと来店されるお客様、お墓参りの休憩地点として利用して下さるお客様などなど。いろいろのお客様から「お盆」を感じさせてもらいました。古民家であるおさき亭の中で感じる「お盆」、私の心を癒やかにしてくれました。上手く表現できませんが、心が洗われました。たくさんの出会いのおかげで、例年とは違う気持ちでお墓参りをすることができました。

さあ、お正月休みはどうしましえうかね(笑)

おしらせ

- ◎ちゅぴりごちそうランチ
いつものランチに+350円で2人前おつけします。お祝いに、自分へのごほうびに...いかがですか？(2日前までに電話予約をお願しいしね)
- ◎メニューがふえます。
うどん定食・うどん単品
9月中旬のスタートを目標に準備中です。お楽しみに☆

お盆の夕々

